



参加チームを
募集します!

高校生による
笑いあり、涙ありの
感動的なシーンが再び!

申込期間

5/20月
▶7/5金

●予選審査動画提出期限 7/19金

●予選審査会 8/1木・2金

結果発表▶8/2金

第6回 全国高校生

手話パフォーマンス甲子園

“手話の聖地”鳥取県で開催する手話パフォーマンスの祭典♪

高校生が手話言語を使った歌唱・ダンス・演劇などの様々な演技を繰り広げます!

2019年 9月29日 日

詳しくは
手話パフォーマンス甲子園



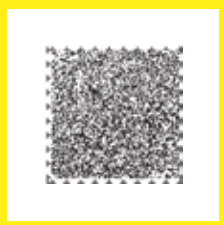
YouTube

会場：とりぎん文化会館 梨花ホール (鳥取県鳥取市尚徳町101番地5)

- 主 催：手話パフォーマンス甲子園実行委員会
- 共 催：鳥取県、公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会
- 特別協賛：日本財団
- 特別協力：一般財団法人全日本ろうあ連盟

事務局

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課内
 電話：0857-26-7682 FAX：0857-26-8136
 Eメール：s-koushien@pref.tottori.lg.jp
 ホームページ <https://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/>



目の不自由な方のための
音声コード

第6回 全国高校生 手話パフォーマンス甲子園 開催概要

●目的

ろう者とうろ者以外の者が互いを理解し共生することができる社会を築く「鳥取県手話言語条例」の理念を実現すべく、全国の高校生が手話言語を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる場をつくり発信することにより、多くの人に手話言語の魅力や手話言語が優れた意思及び情報伝達手段であることを実感してもらうとともに、手話言語とパフォーマンスを通じた交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的に、「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」を「手話の聖地」鳥取県で開催する。

●大会概要

- (1)大会名 第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園(以下「本大会」という。)
- (2)日時 平成31年(2019年)9月29日(日)
午前9時30分から午後4時まで(時間は予定)
- (3)会場 とりぎん文化会館 梨花ホール
(鳥取県鳥取市尚徳町101番地5)
- (4)出場 予選審査を通過した15チーム
- (5)内容 以下のとおり
 - ①開会式(関係者挨拶、優勝旗返還、選手宣誓、チーム紹介)
 - ②出場チーム演技(演技時間:1チーム当たり6分以上8分以内)
 - ③ゲストパフォーマンス
 - ④審査結果発表・表彰式
 - ⑤講評・閉会

●主催 手話パフォーマンス甲子園実行委員会

●共催 鳥取県、公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会

●特別協賛 日本財団

●特別協力 一般財団法人全日本ろうあ連盟

●参加資格

- (1)平成31年度(2019年度)に高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校高等部、高等専門学校(3年生まで)、専修学校及び各種学校(修業年限が高等学校と一致している生徒に限る。)に在籍していること。
- (2)本大会に参加することについて、校長の承認が得られていること。また、参加する生徒について、校長の推薦が得られていること。
- (3)本大会への参加に当たって、原則として在籍する学校の教職員が引率でできること。
- (4)原則として、本大会の全日程及び本大会前日のリハーサル及び交流会に参加できること。

●チーム編成

1チームの編成は、同一校又は複数校で編成するチームの生徒及び引率者とし、生徒は演技者の他、演技の補助者や必要に応じてチームの介添え者を含めることとする。人数は最大で生徒20人以内、引率者10人以内とする。なお、同一校からの複数チームの参加申込みは可能とするが、本大会に出場できるのは予選審査で同一校中、最上位のチームのみとする。

●演技内容

- (1)手話言語を使った歌唱、ダンス、演劇、ポエム、コント、落語、漫才などのパフォーマンスで、表情も含め手話言語を正確に使いながら、伝えようとする意志をしっかりと持ち、工夫された演出や構成と豊かな表現力により演じられるものとする。なお、審査基準としては、必ずしも音(音声や音楽など)を用いる必要はないことを申し添える。
- (2)演技時間は、6分以上8分以内とする。なお、予選審査会においては、3分以内の動画を提出するものとする。
- (3)演技スペースは、概ね間口10メートル、奥行5メートルの範囲とする。
- (4)情報保障の観点から、演技中、歌詞やセリフ等には字幕を必ず表示させること。
- (5)舞台上での演技(音声による演技補助を含む)は全て生徒が行うこととし、字幕表示、音響・照明のキュー出し等、演技以外の舞台進行に係る作業は生徒が主体的に行うよう努めること。
- (6)演技の補助として、準備に時間を要しない簡素な小道具、舞台装置、背景、スクリーン等のみ使用を認める。
- (7)スクリーンに表示する内容について、字幕の他、演技のイメージを伝える画像の使用は認めるが、動画の使用は認めない。なお、著作権の発生するものについては、著作権を侵害することのないよう自チームにて会場、ライブ配信及び大会後の公開映像での当該画像等の使用について、全て著作権者の許可を得ること。
- (8)予選審査における撮影ルール等の取り扱いは、予選審査動画撮影要領等を確認すること。

●審査方法

- (1)審査員は、予選審査会4名、本大会6名で構成する。
- (2)予選審査は、参加申込みチームが提出した演技動画を視聴する方法により、審査員が行う。

●参加申込期間

- 平成31年(2019年)5月20日(月)から7月5日(金)まで【必着】
※予選審査動画の提出期限は、7月19日(金)まで【必着】

●提出書類

- ①予選参加申込書
- ②校長承認及び推薦書
- ③予選参加者名簿
- ④チーム紹介文、集合写真
- ⑤演技情報
- ⑥予選審査動画

提出期限

- ①②:7月5日(金)
③~⑥:7月19日(金)

●参加料 不要

●助成金

出場チーム(生徒、引率者)に、交通費、宿泊費の一部を助成する。

- (1)交通費(領収書等必要)
実費相当額を助成(1チーム当たり250,000円を上限とする。)
- (2)宿泊費(領収書等必要)
実費相当額を助成(1チーム当たり85,000円を上限とする。)

●表彰 表彰区分は次のとおりとする。

- (1)優勝(賞状、優勝旗、メダル、副賞を授与する。)
 - (2)準優勝(賞状、準優勝旗、メダル、副賞を授与する。)
 - (3)3位(賞状、メダル、副賞を授与する。)
 - (4)審査員特別賞(賞状、副賞を授与する。)
 - (5)全日本ろうあ連盟賞
 - (6)日本財団賞
 - (7)鳥取県聴覚障害者協会賞
- ※その他、上記受賞チーム以外全ての本大会出場チームに賞を授与する。

●予選審査会

- (1)日程 平成31年(2019年)8月1日(木)及び2日(金)
- (2)場所 鳥取市内
- (3)内容 参加申込みチームが提出した予選審査動画の視聴により審査を実施し、本大会に出場する15チームを選出する。
- (4)結果 8月2日(金)に審査結果発表会を行う(公開。ライブ中継あり)。なお、発表会終了後、公式ホームページ上に審査結果を掲載する。
- (5)その他 上記(4)の審査結果発表会の際に、本大会の各チームの演技の順番及び選手宣誓を担当するチームを抽選で決定する。

●スケジュール

- 5月20日(月) 参加申込み受付開始
7月5日(金) 参加申込み締切
7月19日(金) 予選審査動画の提出締切
8月1日(木) 予選審査会
8月2日(金) 予選審査会、審査結果発表
8月30日(金) ヒアリングシートの提出
9月28日(土) リハーサル、交流会
9月29日(日) 本大会

申込み先・問合せ先

手話パフォーマンス甲子園実行委員会事務局

(鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課内)

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地

●電話:0857-26-7682 ●FAX:0857-26-8136

●Eメール:s-koushien@pref.tottori.lg.jp

詳しい応募方法

手話パフォーマンス甲子園 | Q

<https://www.pref.tottori.lg.jp/koushien/>

動画チャンネル

過去大会の演技動画や大会のプロモーション映像を公開中!



視聴無料字幕あり!

